

事務事業名		直轄治山環境整備事業			会計	一般会計					
課等名		林務課			事業種別	政策		開始	13	終了	
基本計画上の位置づけ		政策	5	人の営みと自然・環境が調和したまちづくり							
		施策	51	緑の保全と創出							
目的	対象(誰・何を)	林道松川入線 直轄治山事業区域内の民有林			対象指標	指標名及び単位			24年度数値		
	意図(どういう状態にするか)	林道松川入線を改良することにより、森林荒廃地の早期復旧による公益的機能の回復を図る 民有林直轄治山事業の推進				直轄治山環境整備事業計画延長(m)			100		
	向上させたい上位施策の成果指標	森林面積									
目標	種別	指標名及び単位			24年度計画	24年度実績	25年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)		
	成果指標	林道改良実施済延長/改良計画延長(%)			97	94	75				
	定性目標										
事業概要	飯田市の重要水源で森林資源が豊富な松川入地区について、国が進めている民有林直轄治山事業を円滑に行うため、唯一の進入路である林道松川入線が重要であり、通行量の増大に伴い、危険箇所や崩落箇所等改良の必要がある箇所について、早急に対策を講じるため関連改良工事を実施する										
24年度事業内容	事業内容				名称				活動指標		
	林道松川入線改良工事 丸太積工・法面保護工				施工延長				L=100m		
事業コスト		23年度決算額	24年度予算額	24年度決算額	25年度予算額	特定財源内訳、補足					
事業費計(千円)①		2,332	2,287	2,287	1,861						
国庫支出金											
県支出金											
起債											
その他											
一般財源		2,332	2,287	2,287	1,861						
人件費計(千円)②		0		143							
正規職員所要時間				40							
臨時職員所要時間											
総事業費①+②		2,332	2,287	2,430	1,861						
事業内容・目標達成状況の振り返り	危険度が高い位置を選定して施工を行った。										
改革改善の考え方	①問題点	直轄治山事業関係者の通行が非常に多い路線でありながら、法面保護工未施工で、崩落の恐れがある距離が長い。									
	②改革提案	施工位置が点在することになっても、危険度が高い位置からの施工にする。									